

中東のなかの
「障害と開発」

Disability and Development in the Middle East

アジア経済研究所

森 壮也 編

Soya Mori

書名：中東のなかの「障害と開発」

編者：森 壮也（もり そうや）

本書は「クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示4.0国際」の下で提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>



本書は、第三者の出典が表示されている箇所を除き、出典を明示することを条件に、どなたでも転載・複製・公衆送信など自由に利用できます。商用利用も可能です。出典の記載例は以下をご参照ください。
※編集・加工等して利用する場合は、編集・加工等を行ったことをかならず明示してください。

〈改変せず利用するときの記載例〉

出典：『中東のなかの「障害と開発」』（アジア経済研究所，2023）（該当ページの URL 表記，または該当ページ URL へのリンク）。

〈編集・加工等して利用するときの記載例〉

『中東のなかの「障害と開発」』（アジア経済研究所，2023）（該当ページの URL 表記，または該当ページ URL へのリンク）をもとに作成。

・第三者の権利を侵害しないようご注意ください

第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権、パブリシティ権等）を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。

・免責について

アジア経済研究所は、利用者が本書を用いて行う一切の行為（本書を編集・加工等した情報を利用することを含む）について何ら責任を負うものではありません。また、本書は、予告なく変更・移転・削除等が行われることがあります。

・作品利用時の連絡について

可能であれば、本書を利用された旨を下記までご連絡ください。

アジア経済研究所 学術情報センター 成果出版課

Tel : 043-299-9538 / E-mail : aib@ide.go.jp

まえがき i

第1章 『中東のなかの「障害と開発」』に向けて

森 壮也 1

はじめに 1

第1節 国内外における『中東のなかの「障害と開発」』研究 5

第2節 中東における障害 10

第3節 本書の視点と構成 11

第2章 中東における障害者権利条約の実施
——障害法の形成と課題——

小林昌之 21

はじめに 21

第1節 中東の地域レベルでの取り組み 23

1-1. リージョナルな取り組み 23

1-2. イスラム法学における障害者の権利に関する決議 24

第2節 障害者権利条約と障害法の発展 26

2-1. 障害法の形成 26

2-2. 障害者の定義 30

2-3. 差別禁止と合理的配慮 33

2-4. 教育と労働 37

2-5. 家族と女性障害者 42

2-6. 障害当事者の参加とモニタリング 46

おわりに 50

第3章 イスラム思想における障害の歴史的分析

小村優太 59

はじめに 59

第1節 イスラムの4つの思想潮流 60

1-1. 法学における障害 60

1-2. 神学における障害 63

- 1-3. スーフィニズムにおける障害 65
- 1-4. 哲学における障害 67
- 第2節 ガザーリー『宗教諸学の蘇り』による障害の取り扱い 69
 - 2-1. 『宗教諸学の蘇り』の構成 69
 - 2-2. ガザーリーにおける障害者と生計 69
 - 2-3. ガザーリーにおける女性と結婚 72
- おわりに 76

第4章 レバノンの障害当事者運動と社会変革

長田こずえ 79

- はじめに 79
- 第1節 レバノンの概要 80
- 第2節 対象地における障害モデルの変遷 84
- 第3節 障害者の権利条約と障害者法 85
- 第4節 障害を持つ人々の状況 87
 - 4-1. レバノンの障害統計 87
 - 4-2. 障害の社会的・開発的要因 89
 - 4-3. 障害経験と障害者のエンパワメントへのチャレンジ 91
- 第5節 障害とジェンダー 94
- 第6節 内戦と障害 95
- 第7節 レバノンの当事者団体——社会変革運動としての当事者運動—— 96
- 第8節 2020年3月 レバノンのフィールド調査の結果 98
 - 8-1. フォーカスグループ調査 98
 - 8-2. レバノンの障害者たちが現在抱えている問題点 99
 - 8-3. 障害当事者団体,セルフヘルプグループに参加することの意義 101
 - 8-4. フォーカスグループ調査結果の分析 102
 - 8-5. 障害当事者団体の役割に関する個別インタビュー 106
- おわりに 112

第5章 イランにおけるろう・難聴者の就労状況 ——エスファハーン州ろう者家族協会での質問紙調査から——

細谷幸子 117

はじめに 117

第1節 これまでの調査研究 118

第2節 調査研究の方法 120

第3節 イランのろう・難聴者の状況 122

3-1. ろう・難聴者の定義 122

3-2. ろう・難聴者の数 122

3-3. ろう・難聴者の権利に関連した法 123

3-4. 手話の使用とろう・難聴児(者)を対象とした教育 125

第4節 エスファハーンろう・難聴者の質問紙調査結果 132

4-1. エスファハーン州の概要 132

4-2. エスファハーンろう者家族協会の概要 133

4-3. 質問紙調査の結果 133

おわりに 141

補遺1 資料 トルコの障害者——教育,雇用,生活保障——

村上薫 145

はじめに 145

第1節 障害統計 146

1-1. 人口住宅調査 146

1-2. 保健調査 147

1-3. 障害者データベース 150

第2節 教育 150

第3節 雇用 152

第4節 生活保障 154

4-1. 無拠出制年金 154

4-2. 在宅介護支援制度 156

補遺2 資料 イスラエルの障害者とその権利

オー・ツヴィッカ(森 壮也 訳) 161

はじめに 161

第1節 イスラエルの障害者 161

1-1. 障害者についてのデータ 161

1-2. 18歳未満の子ども 163

1-3. 政府データへの批判 163

第2節 法律と政策 164

2-1. 雇用法 165

2-2. アクセシビリティ 166

2-3. 精神保健と精神障害 167

2-4. 脱施設化 167

2-5. 後見人制度 168

2-6. 教育 169

2-7. 給付金 169

2-8. 改善の余地のある部分 170

第3節 障害者のための市民団体 170

第4節 新型コロナウイルスがイスラエルの障害者に及ぼした影響 171

おわりに 171

補遺3 資料 中東地域におけるJICAの「障害と開発」分野の協力

大崎光洋 177

はじめに——「アラブの春」から10年—— 177

第1節 JICAの「障害と開発」分野の取り組み 179

1-1. 国際的な潮流 179

1-2. 国内環境 179

1-3. 「障害と開発」分野におけるJICAのアプローチ 180

第2節 中東地域における「障害と開発」分野のJICAの取り組み 181

2-1. 中東地域における「障害と開発」分野の協力実績 181

2-2. ヨルダンにおける「障害と開発」分野の協力 185

おわりに——JICAの協力の特徴, 課題, 今後の協力—— 192

索引

執筆者一覧

執筆者一覧

^{もり} ^{ぞうや}
森 壮也 (第1章)

アジア経済研究所 新領域研究センター・主任研究員

^{こばやし} ^{まさゆき}
小林昌之 (第2章)

アジア経済研究所 新領域研究センター・主任調査研究員

^{こむら} ^{ゆうた}
小村優太 (第3章)

早稲田大学文化構想学部 准教授

^{ながた}
長田こずえ (第4章)

名古屋学院大学国際文化学部 教授

^{ほそや} ^{さちこ}
細谷幸子 (第5章)

国際医療福祉大学成田看護学部 教授

^{むらかみ} ^{かおる}
村上 薫 (補遺1)

アジア経済研究所 新領域研究センター・主任研究員

Orr ^{Zvika}
オー・ツヴィッカ (補遺2)

エルサレム工科大学看護学部 上級講師

^{おおさき} ^{みつひろ}
大崎光洋 (補遺3)

国際協力機構 (JICA) イラク事務所 次長

—執筆順，所属は刊行時—

〈表紙写真〉

Disabled people take part in a protest in front of a wall of concrete barriers erected by security forces on Monday to increase security near the government palace in Beirut, Lebanon August 24, 2015.

(写真：ロイター/アフロ)

中東のなかの「障害と開発」

EPUB版 2023年2月15日発行
オンデマンド版 2023年2月20日発行

編者 森 壮也
発行所 独立行政法人日本貿易振興機構 アジア経済研究所
〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2
(電話) 043-299-9735



9 784258 046546